

# 豊川ごみ減量かわら版

## カラスにごみを荒らされないための対策

カラスによるごみステーションの散乱被害を未然に防ぐためには、ごみステーションを利用されるすべての方々の協力が不可欠です。

まちの美観を保つためにも、市全体で協力し、ごみの出し方を工夫しましょう。

### 1. エサとなる生ごみを減らしましょう！

ごみステーションにおけるカラスのエサとなるものを無くすことが一番重要です。カラスは食べ残し等の生ごみが大好きのため、食材の買い過ぎや作り過ぎをできるだけ控え、食べ残しをしないようにしましょう。

### 2. 生ごみが見えないようにしましょう！

カラスは嗅覚がほとんど無い代わりに、視覚が非常に発達しており、目で見てエサを探しています。生ごみを可燃ごみで出す際は、水をしっかり切って新聞紙や紙袋で包んでからごみ袋へ入れて中身が見えないようにしましょう。**水を切ることでごみのおいを抑えることもできます。**

### 3. 決められた収集日・時間に出しましょう！

決められた日時以外にごみが出されると、カラスに狙われやすくなります。必ず収集日の当日(**日の出から朝 8 時 30 分まで**)に出してください。

### 4. カラスよけネットを正しく利用しましょう！

ごみ袋がネットからはみ出していたり、隙間が空いていると効果が十分に得られません。ごみ袋をネットで包み込むように出したり、ネットの縁におもしをするなどの工夫をしましょう。

